

当院における患者さんの個人情報の利用目的について

I. 院内での利用

1. 患者さんに提供する医療サービスの向上
2. 医療保険事務
3. 入退院等の病棟管理
4. 会計・経理
5. 医療事故等の報告
6. 院内医療実習への協力（医学生・看護学生・薬学生・留学生・救急救命士その他医療従事者）
7. 医療の質の向上を目的とした院内症例研究
8. 病院運営に係る診療データ分析業務
9. その他、患者さんに係る管理運営業務
10. 患者さんと御家族様が同席して説明を受ける場合

II. 院外への情報提供としての利用

1. 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
2. 他の医療機関等からの照会への回答
3. 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
4. 検体検査業務等のその他業務委託
5. 保険事務の委託
6. 審査支払機関へのレセプトの提供
7. 審査支払機関または保険者への照会
8. 審査支払機関または保険者からの照会への回答
9. 事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等へのその結果通知
10. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
11. 専門医、認定医などの教職員の資格認定を申請する場合
12. 院内がん登録への情報登録・利用、地域がん登録を行う都道府県への情報提供、及び、他の医療機関や公的機関等への診療経過等の照会
13. その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

III. 当病院および東京医科大学での利用、その他の利用

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
2. 外部監査機関への情報提供
3. 法令上、当院等が行なうべき情報提供が義務として明記されているもの、また任意で行なうことが明記されているもの
4. 行政機関等の報告徴収・立入検査等に応じることが義務づけられているもの
5. 学術研究およびその発表（院内外の学会発表や研究報告など）
6. 医療系教育（医学生・看護学生・薬学生・救急救命士その他医療従事者）
7. 中央検査部門における内部精度管理および精度保障のための利用

利用目的細則

I. 医療安全管理の確保のため下記事項については、氏名の呼称や掲示などを行いません。

1. 点滴ボトルや注射薬の搬送カートへの氏名表示
2. 医療安全管理上病室入口への名札掲示と病棟・病室内での氏名称呼
3. 医療安全管理上名前バンド・輸血バンドの氏名表示
4. 外来（事務窓口での受付手続、診察や検査・精算窓口など）での氏名による呼び出し
5. 入院中に使用する器具（蓄尿ビン、体温計など）の氏名表示
6. 食札への氏名表示

※ これらの場合、居合わせた方に結果的に多少個人情報（氏名）が漏れる恐れがあります。

II. その他

1. 問診表への記入
2. 面会受付に用意してある入院患者名簿への記載
3. 入院患者さんの面会についての案内
4. 10年以上経過の診療録等は外部保管業者へ委託します
5. 災害対策のため、放射線画像情報は外部保管します。
（データは専用回線により暗号化した状態で送信するため、院外から参照される惧れはありません）
6. 院内には防犯および患者さんの安全確保等のため、建物内・手術室・病棟等にカメラが設置されており、撮影された画像データは一定期間保存され、安全管理・臨床研究等の目的に利用する場合があります。なお、当該データは当院の個人情報保護方針に従い適切に取り扱います。

（令和6年3月、I. 8. 病院運営に係る診療データ分析業務項目追加しました）